

函館市高潮ハザードマップ

函館市街

高潮ハザードマップについて

- この高潮ハザードマップは、北海道が令和7年6月に公表した高潮浸水想定区域図に避難所の位置等の情報を加えて作成しています。
- 高潮浸水想定区域図は、過去最大規模の釧路台風級(中心気圧: 950hPa)により渡島南沿岸で潮位または波浪が高くなる台風経路・台風半径・台風の移動速度を設定したうえで、各地点の浸水深が最大となる場合で作成しています。
- この図で色がついていない場所は、計算上では浸水しない場所ですが、様々な条件によって、この図に示されていない場所でも浸水する可能性がありますのでご注意ください。



高潮災害による指定緊急避難場所の種類

種類	種類のマーク	地図内記号	説明
緊急避難所			必要な間、または一時的に避難できる施設です。
緊急避難地			一時的に高潮から退避するため、避難対象地域外に設ける場所(高台・道路広場など)です。

高潮とは

- 発生要因**
台風や発達した低気圧により発生します。
- 特徴**
海面の表面だけが動き、海面が徐々に高くなります。
- 波長(波の周期)**
数mから数百m程度

台風や発達した低気圧による高潮
津波と高さも同じでも、波長が短いため一つ一つの波により加わる力は小さく、沿岸で砕け散ります。

波長が短い(数m~数百m)
通常の海面の水位
海面が上昇する

情報伝達手段

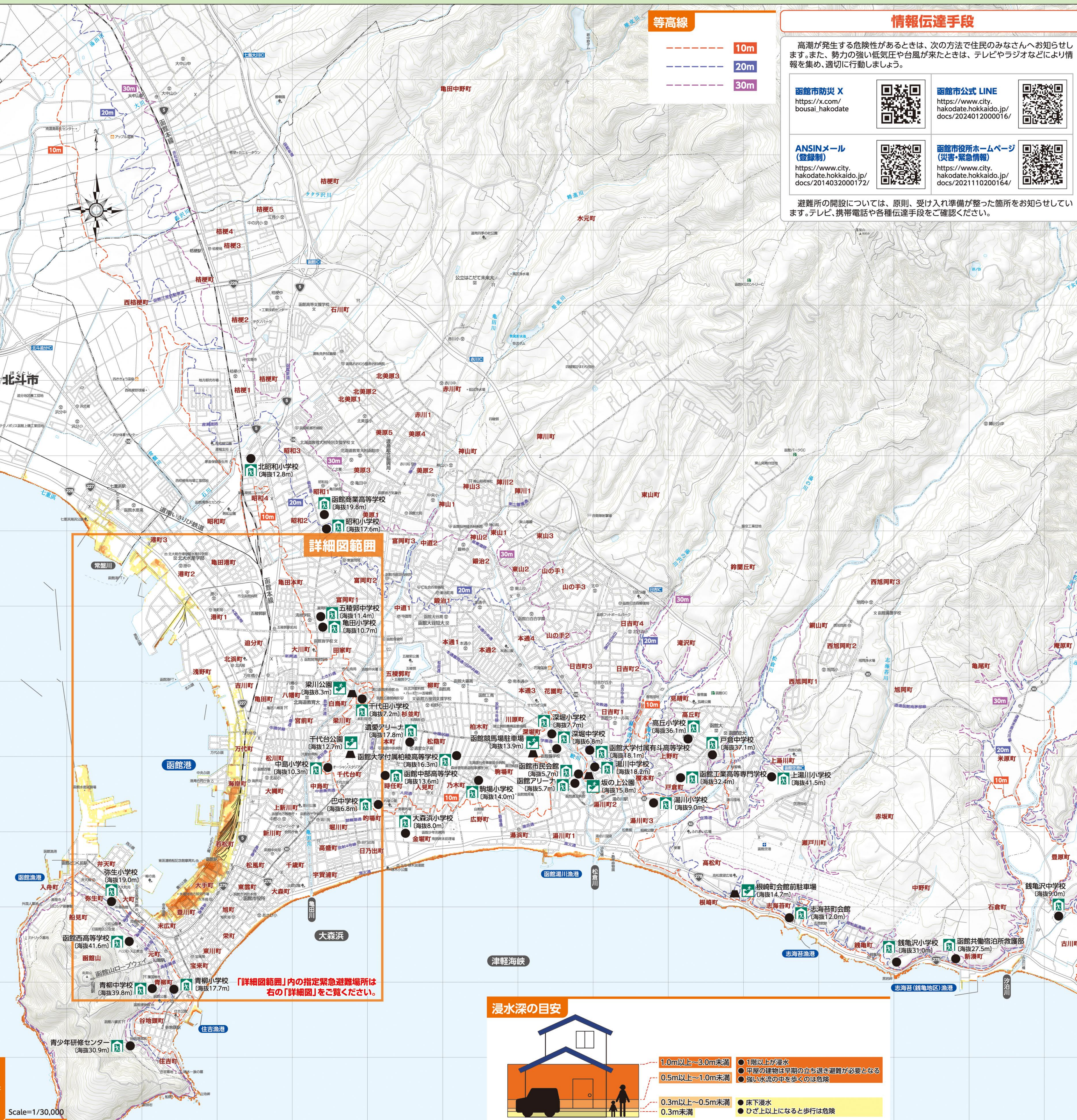
高潮が発生する危険性があるときは、次の方法で住民のみなさんへお知らせします。また、勢力の強い低気圧や台風が来たときは、テレビやラジオなどにより情報を集め、適切に行動しましょう。

函館市防災 X https://x.com/bousai_hakodate	函館市公式 LINE https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2024012000016/
ANSINメール(登録制) https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014032000172/	函館市役所ホームページ(災害・緊急情報) https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2021110200164/

避難所の開設については、原則、受け入れ準備が整った箇所をお知らせいたします。テレビ、携帯電話や各種伝達手段をご確認ください。

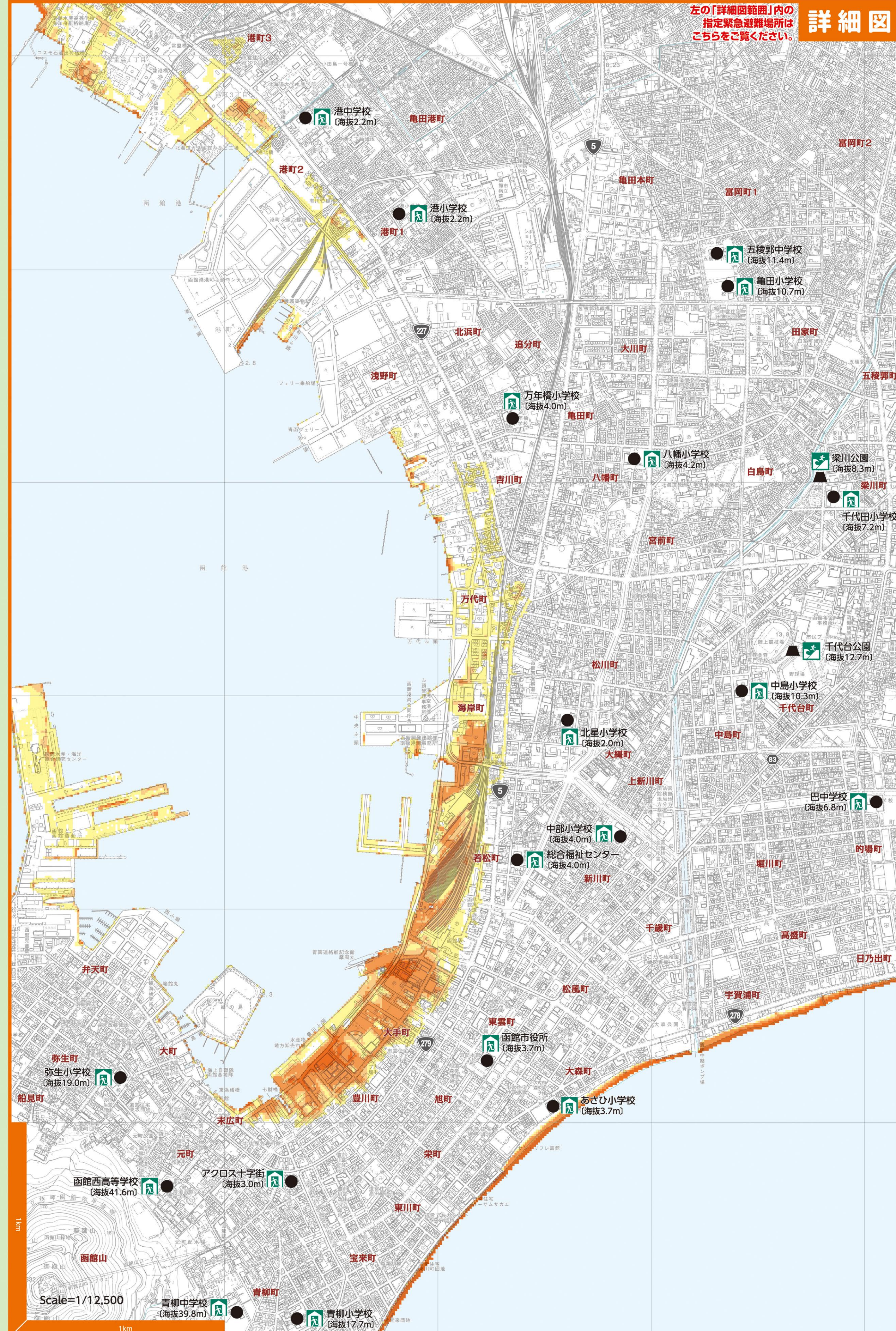
等高線

- 10m
- 20m
- 30m



詳細図範囲

「詳細図範囲」内の指定緊急避難場所は右の「詳細図」をご覧ください。



詳細図

左の「詳細図範囲」内の指定緊急避難場所は、こちらをご覧ください。

浸水深の目安

1.0m以上~3.0m未満	● 1階以上が浸水
0.5m以上~1.0m未満	● 平屋の建物は早期の立ち退き避難が必要となる
0.3m以上~0.5m未満	● 床下浸水
0.3m未満	● ひざ以上になると歩行は危険

高潮が発生するしくみ

高潮発生の要因として、次の2つを挙げることができます。

- ① 気圧低下による「吸い上げ効果」**
台風や低気圧が近づくと、中心付近の気圧が低下し、海面が吸い上げられて潮位(海面)が上昇する現象のこと。
気圧が1hPa(ヘクトパスカル)下ると、潮位は約1cm上昇します。
- ② 風による「吹き寄せ効果」**
台風や低気圧による強風が海から陸側へ吹いたとき、海水が海岸の方へ吹き寄せられ、海岸付近の潮位(海面)が異常に上昇する現象のこと。風速が2倍になると、吹き寄せ効果は4倍になります。

